

## 当時のクラスの思い出

みんなて新潟県魚沼市に行きましたね。川遊びをしたり、カレーを作ったり、笹団子を作ったり、たくさんの楽しい思い出ができました。いつも笑顔の絶えない学級だった事を覚えています。卒業式では、みんなの顔を見た途端、大粒の涙があふれたのを思い出し、あんなに泣いた卒業式はないなあと振り返っています。

## 先生の現在の近況報告など

今、私は墨田区の小学校に勤務しています。あの頃のように、6年生の担任をしています。君たちのような姿を追いかけて、日々、指導に励んでいる毎日です。

## 卒業生へのお祝いの言葉

はたちのつどい、おめでとうございます。大人になるということは、責任を伴うということです。これまで、たくさんの人に支えてもらった事を忘れずに、感謝の気持ちを多くの人に返して行ってください。素敵な人生を歩んでいくことを願っています。

### 当時のクラスの思い出

誠之小学校では3組だけでなく、4年生の当時文京区で始まった防災宿泊体験で、皆さん全員と夕食を済ませた後の体育館で地震防災学習をしましたね。当時はグループで自分の意見を相手に納得のいくように説得したり、また相手の意見を受け入れられるような聞き方に悩んだりしながら、自分の思いを泣きながらぶつけていた顔が思い出されます。その後5年生で全クラスの理科を受け持ち、どのクラスも個性あふれる面々の天気予報の学習や、塩をたくさん水に溶かすのに理科室の机の上にこぼれた塩をうっかりなめようとする人もいてヒヤヒヤものでした。6年生の途中からは3組のメンバーと授業をすることになりましたが、子どもらしくよく学び、よく遊んだ皆さんだったなあ、と思います。3泊4日の魚沼移動教室では『イカダイオウ体操第2』をリズムカルに踊って楽しみましたね。卒業アルバム写真撮影で当時の第2屋上の床に描かれた円の線に沿って輪になって写真を撮ったことは今も鮮明に覚えています。並ぶのにも時間かかりましたね。

### 先生の現在の近況報告など

誠之小学校で皆さんを卒業させてまたすぐに理科の専科にもどり旧校舎から仮設校舎への引っ越しを経験しました。残念ながら私自身は新校舎へは入ることなく隣の学校へ異動し、そこで再び6年生を担当し、3月まで文京区の学校に勤めていましたが、4月から別の区の学校に移り、また理科専科をしています（ひょんなことから、また途中から担任をしています、あれから年齢を重ねましたが、クラスの子供たちと走っても未だに誰にも負けない速さは健在です。）。先日、久しぶりに誠之小学校に、出向く機会があり、当時の校長先生や養護の先生とも再会し、ピカピカに様変わりした新校舎を散策しました。



### 卒業生へのお祝いの言葉

御成人おめでとうございます。と言っても、法改正がなされ、もう2年前の18歳で成人を迎えられましたね。この事は小6当時の社会の授業中にも話題にした覚えがあります。この世の中では、時代の流れと共に、これまでそれが当たり前となっていたことが、当たり前ではなくなって変わってしまったり、逆にどんなに時が過ぎても、いつまでも同じ解釈がなされて変わらなかったりする物事があります。

元号も当時とは違った現在、20歳を迎えた皆さんはさらにこれから変化に富んだ時代を生きていくことになることと思います。『誠之人道』の精神を胸に、この一節は、8年前の誠之小学校の卒業式での「卒業の言葉」の呼びかけでのものです。6年生いや、もう違いますね、20歳を迎えた皆さんが、6年生としての時間をこの誠之小学校で過ごした皆さんの一人一人が、歴史と伝統のある学校が母校となったことを、今も変わらず当時の旧第三校舎屋上から眺めた校庭の2本のイチョウの木の佇まいが、新校舎が完成しても、なお変わらぬ姿であるように、人として大切なものを、きちんと振り返りながら、これからの人生を豊かに歩いていけるよう、願っています。人は一人では生きていけません。元気なうちから誰もが誰かを頼り、時には迷惑をかけたたりかけられたりして生きています。“お互い様”という言葉もあるように、人と人との思いやる心には根底に、この気持ちがあるからこそ大切であると常々考えています。どうか心も体も健やかに。

さて、イラストの器具を思い出してください。小6第1学期の理科で何度も使った気体採取器です。酸素や二酸化炭素などの気体を吸い込むのに使いましたね。これから皆さんは、たくさんの事柄を吸収していくことでしょう。ただしあまりにも詰め込み過ぎて吐き出すことを忘れてはいけません。ガスを溜め込んで気体採取器の使用法を間違えないのと同じようにね。

